

2017年10月31日

オーバーシー・チャイニーズ銀行(OCBC)

良好な環境を背景に収益改善、今期は2桁増益へ



フィリップ証券株式会社

シンガポール | 銀行セクター | 業績レビュー

BLOOMBERG OCBC:SP | REUTERS OCBC.SI

- 2017/12 期 3Q (7-9 月) は、総収益が前年同期比 7.1%増の 23.60 億 SGD、純利益は前年同期比同%12.1 増の 10.57 億 SGD となった。
- 純利息収入が同 12.0%増の 13.82 億 SGD と大幅増となったほか、非利息収入のうち、手数料・コミッション収入は、主にウェルスマネジメント、ファンドマネジメントやトレーディング関連の収入などが寄与し同 14.0%増の 4.88 億 SGD となった。
- 2017/12 通期の市場予想は、総収益が前期比 9.9%増の 93.31 億 SGD、当期利益が同 15.3%増の 40.05 億 SGD である。

What is the news?

2017/12 期 3Q (7-9 月) は、総収益が前年同期比 7.1%増の 23.60 億 SGD、純利益は前年同期比同%12.1 増の 10.57 億 SGD となった。純利息収入は同 12.0%増の 13.82 億 SGD。総資産の拡大から純利息利益率が同 0.04 ポイント高まり 1.66%となった。貸出残高は中国やインドネシア向けが 10%台半ばの増加となり、シンガポールは同 8%増と好調で同 11%増の 232 十億 SGD となった。非利息収入は同 0.8%増の 9.78 億 SGD である。年率換算の ROE は 11.4%と同 0.6 ポイント高まった。不良債権比率は 1.3%と同 0.1 ポイント悪化した。

非利息収入のうち、手数料・コミッション収入は、主にウェルスマネジメント、ファンドマネジメントやトレーディング関連の収入などが寄与し同 14.0%増の 4.88 億 SGD となった。ウェルスマネジメントの手数料収入は同 32.3%増の 2.05 億 SGD となった。2016/11 に買収した旧パークレイズ・シンガポールや同・香港のウェルス&インベストメントマネジメントも寄与した。また、ネット投資有価証券売却益は、同 55%増の 64 百万 SGD となった一方、純トレーディング収入は同 27.6%減の 1.18 億 SGD となった。生命保険部門の利益は、同 23%増の 2.01 億 SGD。Great Eastern HD (大東方ホールディングス) は、良好なマーケット環境から収益が拡大した。3Q の持分利益 (関連会社からの利益) は、同 21.0%増の 1.27 億 SGD と大幅増となった。また、コスト面では営業費用はパークレイズの一部買収などから人件費が増加したものの、同 4.9%増の 10 億 SGD に留まったこともあって増益率が高まった。

How do we view this?

2017/12 通期の市場予想は、総収益が前期比 9.9%増の 93.31 億 SGD、当期利益が同 15.3%増の 40.05 億 SGD である。2017/12 期 (1-9 月) の実績は、総収益が前年同期比 11.0%増の 70.07 億 SGD、純利益が同 12.1%増の 10.57 億 SGD と 2 桁増収増益となっており、良好な外部環境の恩恵を享受していると言えよう。

業績推移

※参考レート 1SGD=83.17円

事業年度	2014/12	2015/12	2016/12	2017/12F	2018/12F
総収益(百万SGD)	8,340	8,722	8,489	9,331	9,999
当期純利益(百万SGD)	3,842	3,903	3,473	4,005	4,420
EPS(SGD)	1.03	0.95	0.82	0.95	1.04
PER(倍)	11.65	12.53	14.53	12.57	11.48
BPS(SGD)	7.46	8.03	8.49	9.12	9.78
PBR(倍)	1.60	1.49	1.41	1.31	1.22
配当(SGD)	0.36	0.36	0.36	0.37	0.40
配当利回り(%)	3.02	3.02	3.02	3.10	3.35

(出所: 会社公表資料をもとにフィリップ証券作成、F=予想はBloomberg)

配当予想(SGD) 0.37 (予想はBloomberg)
 株価(SGD) 11.90 2017/10/31

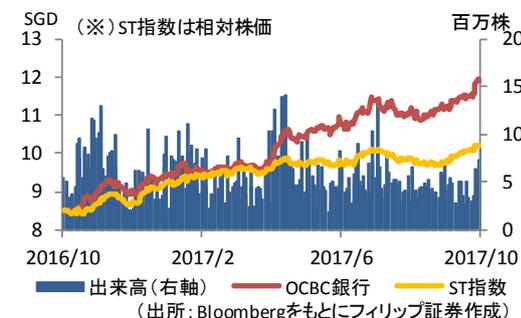
会社概要

1932年に創業、預金、法人・個人向け融資、国際貿易金融、投資銀行業、プライベートバンキング、証券仲介、資産および現金管理、保険、クレジットカードの業務を取り扱っている。

シンガポールの3大銀行の一角で、シンガポール、マレーシア、インドネシア、中国を主力市場として、世界に600を超える支店および事務所を有し、18カ国と地域で展開している。OCBC NISP(インドネシア)では330超、香港、中国、マカオではOCBC Wing Hangにおいて100を超える支店と事務所を展開。プライベートバンキング業務をシンガポールの子会社で、生命保険はシンガポールとマレーシアの子会社である大東方ホールディングスで展開。同生命保険のアセットマネジメント業務は、子会社である東南アジアで最大手クラスのライオン・グローバル・インベスターで行っている。

企業データ(2017/10/31)

ベータ値 1.19
 時価総額(百万SGD) 49,855
 3ヵ月平均売買代金(百万SGD) 51.2



主要株主(2017/10)

(%)
 1. Selat Pte Ltd. 11.03
 2. LEE FOUNDATION SINGAPORE 4.34
 3. SINGAPORE INVESTMENTS (PTE) LTD 3.75
 (出所: Bloombergをもとにフィリップ証券作成)

アナリスト

庵原 浩樹
 hiroki.ihara@phillip.co.jp
 +81 3 3666 6980
 増淵 透吾
 togo.masubuchi@phillip.co.jp
 +81 3 3666 0707

【レポートにおける免責・注意事項】

本レポートの発行元: フィリップ証券株式会社 〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町4番2号

TEL: 03-3666-2101 URL: <http://www.phillip.co.jp/>

本レポートの作成者: フィリップ証券 リサーチ部 公益社団法人 日本証券アナリスト協会検定会員 庵原浩樹
公益社団法人 日本証券アナリスト協会検定会員補 増淵 透吾

当資料は、情報提供を目的としており、金融商品に係る売買を勧誘するものではありません。フィリップ証券は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。当資料に記載されている内容は投資判断の参考として筆者の見解をお伝えするもので、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。また、当資料の一部または全てを利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。当資料の一切の権利はフィリップ証券株式会社に帰属しており、無断で複製、転送、転載を禁じます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則 平14.1.25」に基づく告知事項>
本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。